

条例に関する Q&A

Q1

この条例の制定によって、私たちの生活はどのように変化するのでしょうか？

Answer

皆さんが暮らす地域に関心を持ち、一人ひとりが少しずつ行動を起こすことで、地域は住みよくなっていきます。条例によって、何かがすぐに変わるものではありませんが、これをきっかけとして、市と一緒により良いまちづくりに取り組んでいただきたいと思います。

Q3

長く住む予定もないし、あまり家にはいないので、自治会・町内会は私には関係ないと思うのですが？

Answer

地震などの災害は、いつ起こるか分かりません。自治会・町内会に加入し、地域活動を通じて地域の方と顔見知りになっておくことで、災害時などのいざという時に助け合える安心感が得られます。活動に参加する時間がなければ、街角で挨拶を交わすだけでも顔の見える関係を作ることができます。

Q5

自治会・町内会や自治協議会の役割「民主的かつ透明性のある運営」とは、どのようなものですか？

Answer

多くの住民が、地域活動に納得感を持って参加してもらうには、皆さんでよく話しあった上で決定し、活動や運営について住民に広報することが大事です。

Q2

忙しくてあまり活動に参加できません。それでも自治会・町内会には、入らないといけないのですか？

Answer

自治会・町内会では、通学路の見守りや清掃活動など、地域を住みよくする活動が行われています。活動に参加できなくても、皆さんからの会費で、様々な活動が行われています。間接的であっても、皆さんが自治会・町内会に協力できる形で関わってみてください。

Q4

自治会・町内会や自治協議会の運営や活動は、どのように進めれば良いのですか？

Answer

住民の価値観や生活様式は様々ですので、多くの住民が無理なく、楽しく活動できるように工夫していただければと思います。事業者や学校など、地域で活動しているさまざまな団体とつながることで、活動の幅が広がり、これまでにない新しい発想が生まれたりします。

Q6

地域との関わり方として、事業者は、具体的に何をしたら良いのでしょうか？

Answer

事業者の皆さんも地域の一員であり、まちづくりのパートナーです。従業員の地域活動への参加や専門性や得意分野を活かした協力、地域を舞台としたイベントの企画・実施、住民が活動しやすくなるような支援など、地域住民と一緒に地域を盛り上げていただければと思います。

福岡市 市民局 コミュニティ推進部 コミュニティ推進課

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8-1

電話 :092-711-4286 FAX:092-733-5595 Email:community.CAB@city.fukuoka.lg.jp

福岡市共創による 地域コミュニティ活性化条例

地域の未来をみんなで創ろう

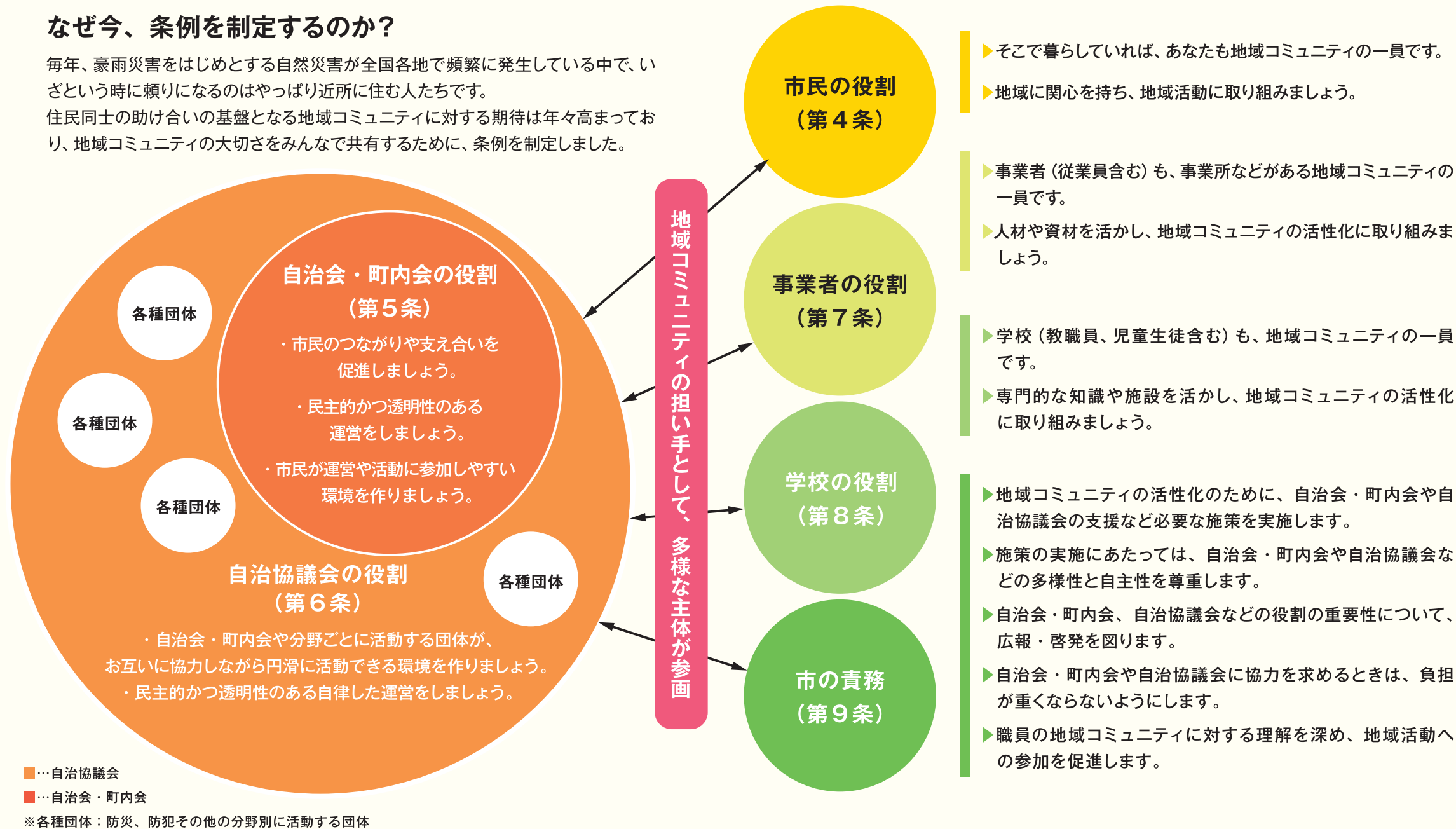


令和4年4月1日施行

多様な主体が協力する「共創」で持続可能な地域コミュニティづくりに取り組みましょう！

なぜ今、条例を制定するのか？

毎年、豪雨災害をはじめとする自然災害が全国各地で頻繁に発生している中で、いざという時に頼りになるのはやっぱり近所に住む人たちです。
住民同士の助け合いの基盤となる地域コミュニティに対する期待は年々高まっており、地域コミュニティの大切さをみんなで共有するために、条例を制定しました。



地域コミュニティの「固有の価値」

地域コミュニティには、時代や環境が変化しても変わらない「固有の価値」があります。それをみんなで共有し、次の世代へと継承していくことが大切です。

価値① 支え合いや助け合いで生まれる「安心感」

いざという時の助け合いは、子どもや高齢者の見守りなどによる普段からの住民同士のつながりから生まれ、それが日々の安心感につながります。

価値② 顔の見える関係から生まれる「豊かな暮らし」

笑顔で挨拶を交わすだけで、日々の暮らしが少し楽しくなります。そんな心の豊かさを支えています。

価値③ 住民自らが話し合って進める「地域づくり」

どんな地域になれば安心して豊かな暮らしができるのか。みんなで話し合いながら、自らの暮らしの場を自ら変えることができます。

「共創（きょうそう）」とは

多様な主体「市民」「自治会・町内会」「自治協議会」「事業者」「学校」と「市」がそれぞれの役割と責務を果たしながら対等な立場で協力し、共に地域の未来を創っていくことです。

「地域コミュニティ」とは

市民、自治会・町内会、自治協議会、事業者、学校などの「つながり」を基礎とする社会のことです。自治会・町内会や自治協議会を中心に、そのつながりが育まれています。福岡市では、すべての小学校区で自治協議会が設立されています（令和4年4月1日時点）。

日頃の地域活動の中に、固有の価値はあります

「子ども会活動」を例に挙げると、日頃からの活動により地域をあげて子どもたちの成長を見守る①「安心感」はもちろん、保護者や子ども同士が知り合い、顔の見える関係となることによって生まれる②「豊かな暮らし」、子ども会自体の運営について話し合い、地域にとってより良いものとなるように試行錯誤することで得られる③「地域づくり」など、地域コミュニティには、固有の価値があります。